



アキノノゲシ
(キク科) ①

ススキ草原やチガヤ草原で淡い黄色の花を咲かせています。



ガマズミの実
(ガマズミ科) ②

赤い実が山中で目立ちます。実は野鳥にも人気があります。



熟したミツバアケビの実
(アケビ科) ③

果肉には黒い種子が多く含まれます。種が口の中でジャリジャリしますが美味しく食べられます。



ヤマボウシの実
(ミズキ科) ④

花を楽しませてくれたヤマボウシの実が熟してきました。甘くておいしいです。



ナツハゼの実
(ツツジ科) ⑤

実が熟して黒くなりました。食べられます。

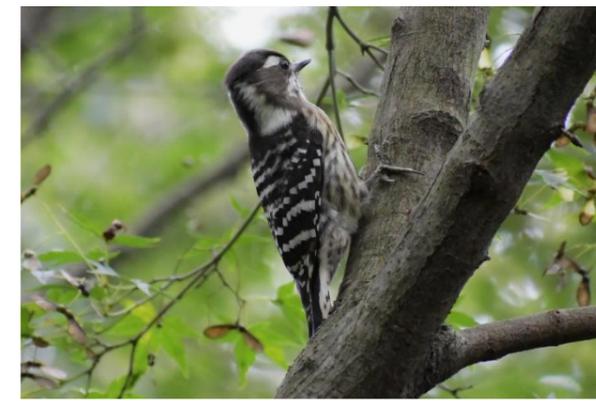


メジロ (メジロ科)

もうきん 猛禽対策のためか、メジロ、シジュウカラ、エナガなどの小型の野鳥が群れを作って群れで活動しています。



シジュウカラ
(シジュウカラ科)



コゲラ (キツツキ科)
コツコツという木に穴をあける音(ドラミング)で存在がわかります。



マテバシイの実 (ブナ科) ⑥
大きな実(ドングリ)は、開花の翌年の秋に2年かけて熟します。



ウリカエデの実
(ムクロジ科) ⑦

紅葉はまだですが、よくか 翼果が目立っています。



スズメウリの花と実
(ウリ科) ⑧

実は現在緑色ですが、熟すと白くなります。

みどころ Mikiyama

令和5年10月上旬

過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります

三木山森林公園 検索
カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

ガマズミ②、ナツハゼ⑤は園内各所で見られます。

ウリカエデの実が見られます⑦

スズメウリが見られます⑧

ミツバアケビの実が見られます③

ヒマラヤスギが見られます⑨

マテバシイが見られます⑥

アキノノゲシ①はススキ草原、チガヤ草原一帯で見られます。

ヤマボウシの実が見られます④

ヒマラヤスギの球果
(マツ科) ⑨

ヒマラヤスギの実(松かさ)が目立ち始めました。成熟すると種子を飛ばしながら崩壊します。



ナラ枯れで枯れた大径木のコナラ(ブナ科)の伐採



カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害で多数の大径木のコナラ等が枯れました。枯死木を放置すると危険なため、高所作業車を使って枯れた大径木のコナラを公園の労務で伐採しています。



交尾中のツマグロヒョウモン(タテハチョウ科) 幼虫はスミレ属を食草とします。下池横のフジバカマにとまって交尾していました。